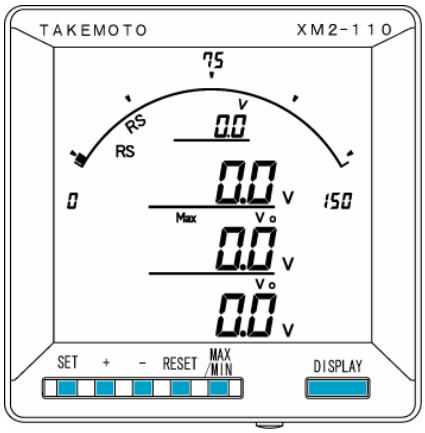
電子式マルチメータ
ＸＭ２－１１０シリーズ
（零相電圧検出タイプ）
取扱説明書
（拡張操作編）



⚠ ご注意

◇本体は精密機器ですので、落とさないようにして下さい。
◇本体を分解､改造しないで下さい。
◇本体に雨水等が直接かからないようにして下さい。
◇本体の汚れ・ホコリ等を拭きとる場合は、乾いた布で拭きとって下さい。
◇汚れがひどい場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭きとって下さい。
◇ベンジン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないで下さい。
◇本体内にごみ等が入る恐れがある作業を行なう場合は､本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
◇本体を直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や塵挨の多い場所へ設置しないで下さい。
◇端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
◇最大入力電圧値・電流値以上の入力を加えないで下さい。
◇補助電源が停電時は表示が消え、出力が０になります。
◇活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険が有ります。
◇活線状態ではＶＴ２次側からの入力線は決してショート(短絡)しないで下さい。
◇通信線，アナログ出力は動力ケーブル，高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も間隔を取って設置して下さい。
◇電圧入力端子のいずれかの端子はアースに接地するようにして下さい。
◇本説明書には、オプション機能（御発注時の選択機能）もあわせて説明しています。搭載していない機能は設定無効または、設定できませんので、御考慮いただきお読みいただきますようお願いします。
◇製品、及び、説明書は、改善・改良のために予告なく変更する場合があります。御了承。

目　次

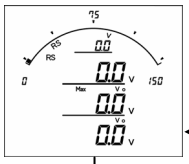
【1】設定項目一覧 3
【2】表示関係の設定方法 4
【3】計測関係の設定方法 8
【4】通信出力関係の設定方法（オプションでＲＳ－４８５通信出力付を選択した場合に表示します） 10
【5】警報出力関係の設定方法（オプションで警報出力付を選択した場合に表示します） 12
【6】外部操作入力関係の設定方法 14
【7】バーグラフ（最大目盛）関係の設定方法 16

【1】設定項目一覧

[SET]＋[－]キー長押しで設定モードに切り替わります。
設定モードに切り替わりますとＬＣＤ表示の上に番号を表示しています。(設定モード最初はＳ１１（表示 S 11))
[＋]、[－]キーを押すとＳ１２、Ｓ１３、・・・、Ｓ１６に変更できます。
次に[SET]キーを押すことにより、設定項目の表示に切り替わります。(例、Ｓ１１－０１（表示 S 11 -01))
ここで、[＋]、[－]キーを押しますとＳ１１－０１、・・・、Ｓ１１－２７に変更できます。

設定番号	設定項目	初期値	記載頁
S11-03	線間電圧表示点滅Ｈ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-04	線間電圧表示点滅Ｌ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-11	周波数表示点滅Ｈ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-12	周波数表示点滅Ｌ（予定指針付）	0(機能除外)	4P
S11-28	零相電圧表示点滅Ｈ（予定指針付）	0(機能除外)	6P
S11-29	零相電圧表示点滅Ｌ（予定指針付）	0(機能除外)	6P
S11-27	表示更新周期	0.5 秒	6P
S12-04	バーグラフ表示　周波数目盛設定	50/60(45～65)	8P
S12-07	零相電圧　遅延時間設定	0～5 秒	8P
S13-02	ＲＳ－４８５通信　周波数範囲設定	50/60(45～65)	10P
S14-01	警報出力　チャンネル１　上下限	HI(上限警報)	12P
S14-02	警報出力　チャンネル１　ディレイ	0	12P
S14-03	警報出力　チャンネル１　復帰方法	AUTO(自動)	12P
S14-04	警報出力　チャンネル２　上下限	HI(上限警報)	12P
S14-05	警報出力　チャンネル２　ディレイ	0	12P
S14-06	警報出力　チャンネル２　復帰方法	AUTO(自動)	12P
S15-01	外部操作入力１　機能	表示切替	14P
S15-02	外部操作入力２　機能	最大・最小リセット	14P
S16-02	バーグラフ　線間電圧　最大目盛	0(機能除外)	16P
S16-06	バーグラフ　零相電圧　最大目盛	0(機能除外)	16P

【2】表示関係の設定方法



計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、
設定画面に切り替わります。

[SET]+[-]長押

[DISPLAY] A

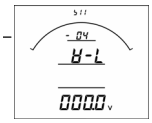
[+] [−]

Ｓ１１－０３：電圧表示点滅Ｈ設定（予定指針付）

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-03)を表示。
上　段　：設定タイトル(Volt-High の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

Ｓ１１－０４：電圧表示点滅Ｌ設定（予定指針付）



表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-04)を表示。
上　段　：設定タイトル(Volt-Low の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

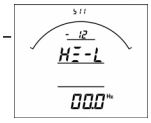
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

Ｓ１１－１１：周波数表示点滅Ｈ設定（予定指針付）

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-11)を表示。
上　段　：設定タイトル(HZ-High の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

Ｓ１１－１２：周波数表示点滅Ｌ設定（予定指針付）



表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-12)を表示。
上　段　：設定タイトル(HZ-Low の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

Ｓ１１－０３．電圧表示点滅（予定指針付）Ｈ設定について

・電圧の計測値がこの設定値以上になると、電圧のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ｖに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ一次側定格値を変更すると、この設定は０にリセットされます。

Ｓ１１－０４．電圧表示点滅（予定指針付）Ｌ設定について

・電圧の計測値がこの設定値以下になると、電圧のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ｖに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ一次側定格値を変更すると、この設定は０にリセットされます。

Ｓ１１－１１．周波数表示点滅（予定指針付）Ｈ設定について

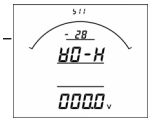
・周波数の計測値がこの設定値以上になると、周波数のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・周波数をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・０Ｈｚに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。

Ｓ１１－１２．周波数表示点滅（予定指針付）Ｌ設定について

・周波数の計測値がこの設定値以下になると、周波数のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・周波数をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・０Ｈｚに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。

Ｓ１１－２８.零相電圧表示点滅（予定指針付）Ｈ設定

A ◀ [DISPLAY] －



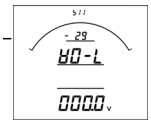
表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-28)を表示。
上　段　：設定タイトル(Vo-High の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－２９.零相電圧表示点滅（予定指針付）Ｌ設定

A ◀ [DISPLAY] －



表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-29)を表示。
上　段　：設定タイトル(Vo-Low の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－２７：表示更新周期設定

A ◀ [DISPLAY] －

表示内容
バーグラフ：設定番号(S11-27)を表示。
上　段　：設定タイトル(Display CYCle の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [－]

Ｓ１１－２８．零相電圧表示点滅（予定指針付）Ｈ設定について

・零相電圧の計測値がこの設定値以上になると、零相電圧のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ｖに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・零相電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ一次側定格値及び零相電圧三次側定格値を変更すると、この設定は０にリセットされます。

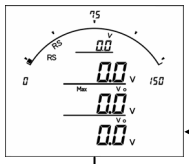
Ｓ１１－２９．零相電圧表示点滅（予定指針付）Ｌ設定について

・零相電圧の計測値がこの設定値以下になると、零相電圧のバーグラフ・ディジタル表示が点滅します。
・設定は一次側で設定します。また、０Ｖに設定すると点滅機能は除外（点滅しない）になります。
・零相電圧をバーグラフ表示した場合は、設定値を点滅表示します。
（設定値がバーグラフの範囲外になる場合は点滅表示しません）
・ＶＴ一次側定格値及び零相電圧三次側定格値を変更すると、この設定は０にリセットされます。

Ｓ１１－２７．表示更新周期設定について

・表示更新周期を設定します。
・設定された周期で計測値が更新されます。
・この設定を変更しても、アナログ出力の更新周期は２５０ｍｓのままです。

【3】計測関係の設定方法

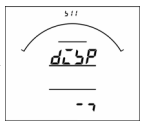


計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、
設定画面に切り替わります。

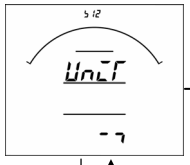
[SET]+[-]長押

[DISPLAY] A

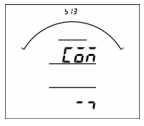
[+] [−]



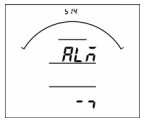
[+] [−]



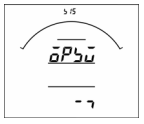
[+] [−]



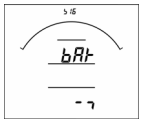
[+] [−]



[+] [−]



[+] [−]



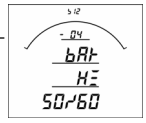
[+] [−]

[+] [−]

Ｓ１２－０４：バーグラフ表示　周波数目盛設定

A [DISPLAY]

[SET]



表示内容
バーグラフ：設定番号(S12-04)を表示。
上　段　：設定タイトル(BARgraph の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(HZ)を表示。
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

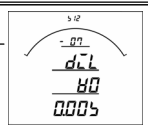
[+] [−]

設定値

表示	設定値
50/60	45～65Hz
50	45～55Hz
60	55～65Hz

Ｓ１２－０７：零相電圧　遅延時間設定

A [DISPLAY]



表示内容
バーグラフ：設定番号(S12-07)を表示。
上　段　：設定タイトル(DELay の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(Vo)を表示。
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] [−]

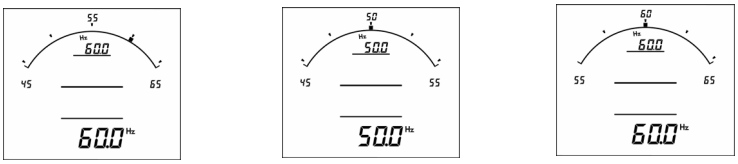
設定値

表示	設定値
0.00S	瞬時
0.05S	0.05 秒
0.10S	0.10 秒
0.20S	0.20 秒
0.30S	0.30 秒
0.40S	0.40 秒
0.50S	0.50 秒
1.00S	1.00 秒
2.00S	2.00 秒
3.00S	3.00 秒
4.00S	4.00 秒
5.00S	5.00 秒

Ｓ１２－０４．バーグラフ表示　周波数設定について

周波数をバーグラフに表示する場合の目盛を設定します。

表示例　　50/60Hz　　50Hz　　60Hz

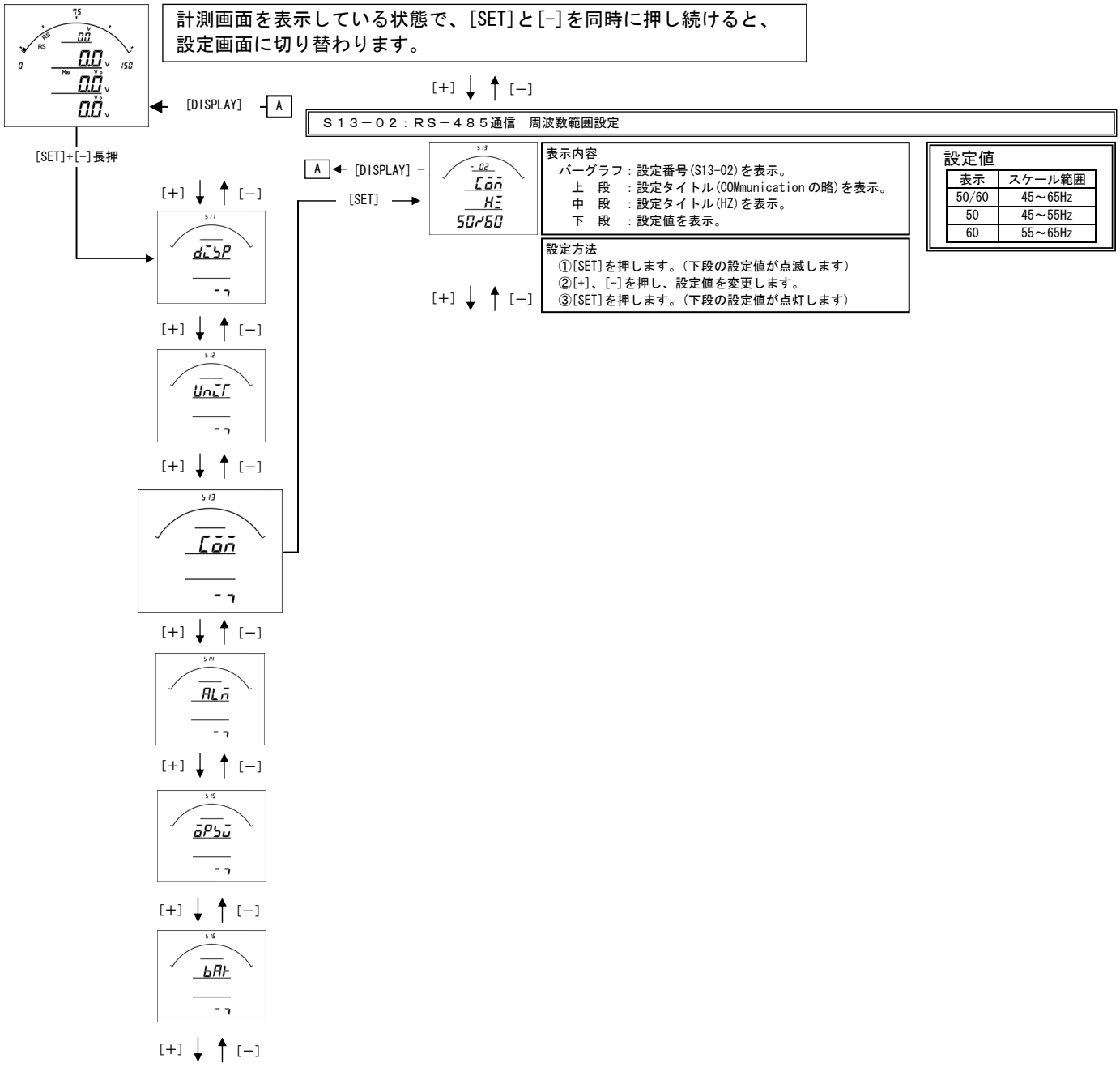


Ｓ１２－０７．零相電圧　遅延時間設定

・零相電圧の遅延時間を設定します。

・計測値＞０の状態が設定時間以上、継続した場合、表示・出力されます。

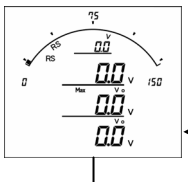
【4】通信出力関係の設定方法（オプションでＲＳ－４８５通信出力付を選択した場合に表示します）



Ｓ１３－０２．周波数範囲設定

・周波数の計測値をＲＳ－４８５通信で送る場合のスケール（変換値）を設定します。
　45～65Hz（50/60）に設定すると、45～65Hz が 0～2000 で伝送されます。
　45～55Hz（50　）に設定すると、45～55Hz が 0～2000 で伝送されます。
　55～65Hz（　60）に設定すると、55～65Hz が 0～2000 で伝送されます。
・出荷時は 45～65Hz（50/60）に設定されています。
・この設定を変更しても、表示には影響しません。

【5】警報出力関係の設定方法（オプションで警報出力付を選択した場合に表示します）



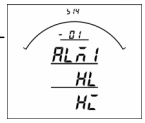
計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、
設定画面に切り替わります。

[SET]+[-]長押

[DISPLAY] A

[+] [−]

Ｓ１４－０１：警報出力　チャンネル１　上下限設定



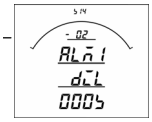
表示内容
バーグラフ：設定番号(S14-01)を表示。
上　段　：設定タイトル(ALarM Output1 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(High Low)を表示
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

設定値	項目
HI	上限
LO	下限

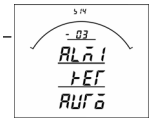
Ｓ１４－０２：警報出力　チャンネル１　ディレイ設定



表示内容
バーグラフ：設定番号(S14-02)を表示。
上　段　：設定タイトル(ALarM Output1 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(DELay の略)を表示。
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

Ｓ１４－０３：警報出力　チャンネル１　復帰方法設定



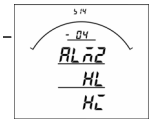
表示内容
バーグラフ：設定番号(S14-03)を表示。
上　段　：設定タイトル(ALarM Output1 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(RETurn の略)を表示。
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

設定値	項目
AUTO	自動復帰
MANU	手動復帰

Ｓ１４－０４：警報出力　チャンネル２　上下限設定



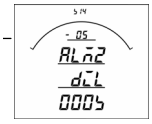
表示内容
バーグラフ：設定番号(S14-04)を表示。
上　段　：設定タイトル(ALarM Output2 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(High Low)を表示
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

設定値	項目
HI	上限
LO	下限

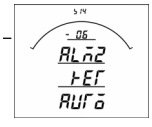
Ｓ１４－０５：警報出力　チャンネル２　ディレイ設定



表示内容
バーグラフ：設定番号(S14-05)を表示。
上　段　：設定タイトル(ALarM Output2 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(DELay の略)を表示。
下　段　：設定値を表示。

設定値は変更できません。

Ｓ１４－０６：警報出力　チャンネル２　復帰方法設定



表示内容
バーグラフ：設定番号(S14-06)を表示。
上　段　：設定タイトル(ALarM Output2 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(RETurn の略)を表示。
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

設定値	項目
AUTO	自動復帰
MANU	手動復帰

Ｓ１４－０１・Ｓ１４－０４．上下限設定について

警報の動作を設定します。
設定を上限（HI）に設定すると、計測値が設定値以上になった場合警報出力します。
設定を下限（LO）に設定すると、計測値が設定値以下になった場合警報出力します。
出荷時は上限（HI）に設定されています。

Ｓ１４－０２．警報出力１　ディレイ設定について

警報出力のディレイ（遅れ時間）を設定します。
計測値がディレイ設定時間以上連続して設定値以上（以下）になると警報出力します。
出荷時は０秒に設定されています。

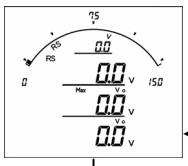
Ｓ１４－０３・Ｓ１４－０６．復帰方法について

警報出力の復帰方法を設定します。
自動（AUTO）に設定すると計測値が設定値未満（超える）になると警報出力を OFF にします。
手動（MANU）に設定すると計測値が設定値未満（超える）になっても警報出力を OFF にしません。
警報出力を OFF にするには、「RESET」キーを約１秒間すと、OFF になります。
出荷時は自動に設定されています。

Ｓ１４－０５．警報出力２　ディレイ設定について

設定値は変更できません。

【6】外部操作入力関係の設定方法



計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、
設定画面に切り替わります。

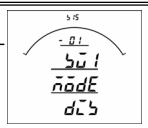
[SET]+[-]長押

[DISPLAY] A

[+] [−]

Ｓ１５－０１．外部操作入力１　機能設定

A [DISPLAY]



[SET]

表示内容
バーグラフ：設定番号(S15-01)を表示。
上　段　：設定タイトル(SWitch1 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(MODE)を表示
下　段　：設定値を表示。

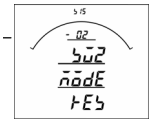
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

設定値	項目
DIS	表示切替
DET	詳細表示
M/M	最大／最小表示
RES	最大／最小リセット
LED	バックライト点灯

Ｓ１５－０２．外部操作入力２　機能設定

A [DISPLAY]

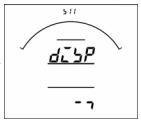


表示内容
バーグラフ：設定番号(S15-02)を表示。
上　段　：設定タイトル(Switch2 の略)を表示。
中　段　：設定タイトル(MODE の略)を表示。
下　段　：設定値を表示。

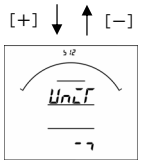
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

設定値	項目
DIS	表示切替
DET	詳細表示
M/M	最大／最小表示
RES	最大／最小リセット
LED	バックライト点灯

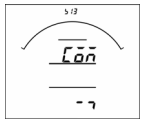


[+] [−]

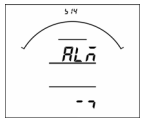


[+] [−]

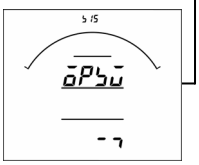
[+] [−]



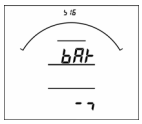
[+] [−]



[+] [−]



[+] [−]



[+] [−]

Ｓ１５－０１・Ｓ１５－０２．外部操作入力　機能設定について

外部操作入力１、２の機能を設定します。

機能については下記５機能あります。

・機能１：表示切替（外部操作入力１出荷時設定）
　計測表示中の［DISPLAY］キーと同等の動作をします。
　計測表示中でない場合は動作しません。

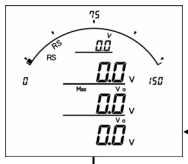
・機能２：詳細表示
　計測表示から詳細表示に切替、または、詳細表示の項目切替をします。
　５分間操作なしで、通常表示に戻ります。

・機能３：最大・最小値表示
　（計測表示中の［MAX/MIN］キーと同等の動作をします。）

・機能４：最大・最小値リセット（外部操作入力２出荷時設定）
　各計測値の最大・最小値を一括リセットします。

・機能５：バックライト点灯
　外部操作入力が ON 時、バックライトを点灯します(バックライト動作が自動消灯モードの場合)。

【7】バーグラフ（最大目盛）関係の設定方法



計測画面を表示している状態で、[SET]と[-]を同時に押し続けると、
設定画面に切り替わります。

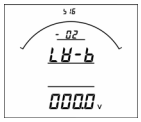
[SET]+[-]長押

[DISPLAY] A

[+] [−]

Ｓ１６－０２：バーグラフ　線間電圧最大目盛設定

A [DISPLAY] − [SET]



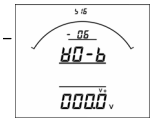
表示内容
バーグラフ：設定番号(S16-02)を表示。
上　段　：設定タイトル(LineVolt-Bargraph の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] [−]

Ｓ１６－０６：バーグラフ　零相電圧最大目盛設定

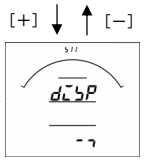
A [DISPLAY] −



表示内容
バーグラフ：設定番号(S16-06)を表示。
上　段　：設定タイトル(Vo-Bargraph の略)を表示。
中　段　：
下　段　：設定値を表示。

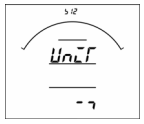
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の１桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の２桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の３桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の４桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] [−]

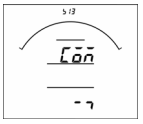


[+] [−]

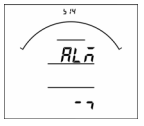
[+] [−]



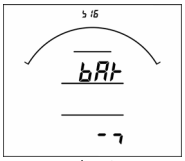
[+] [−]



[+] [−]



[+] [−]



[+] [−]

Ｓ１６－０２.バーグラフ　線間電圧最大目盛設定

線間電圧のバーグラフ目盛の最大値を設定します。
定格の１３６%までで、一次側の値で設定します。
０設定の場合、設定したＶＴ比が最大目盛となります。（機能除外）
※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。
※設定出来る桁数は４桁までです。ＶＴ比によっては１３６%まで設定できない場合があります。

Ｓ１６－０６.バーグラフ　零相電圧最大目盛設定

零相電圧のバーグラフ目盛の最大値を設定します。
１５０Ｖまで設定します。
０設定の場合、１５０Ｖが最大目盛となります。（機能除外）
※設定の下限は設けていませんが、小さな数値を設定すると、正常に目盛が表示されない場合があります。

品質・性能向上のため，記載内容をお断りなく変更することがありますので，ご了承下さい。

タケモトデンキ株式会社

URL　http://www.takemotodenki.co.jp

本社・工場　〒５３２－００２７　大阪市淀川区田川３－５－１１
ＴＥＬ　０６（６３００）２１１２
ＦＡＸ　０６（６３０８）７７６６

東京支店　〒１６６－０００４　東京都杉並区阿佐ヶ谷南３－１２－９
ＴＥＬ　０３（３３９２）６３１１
ＦＡＸ　０３（３３９２）７１５１

ＴＫ－１８２５５　　初版　H24. 6.28.